



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り
令和6年10月16日
文責：校長 江上 知男

第1回「学校運営協議会」を開催しました！



「協議会」後の記念撮影

10月2日(水)に、今年度第1回学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会とは、「保護者や地域が学校の様々な課題解決に参画し、それぞれの立場で主体的に子どもたちの成長を支えていくための仕組み」のことで、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に定められています。主な役割は、**①校長の学校運営方針を承認する ②学校運営について校長に意見を述べる ③教職員に関しての意見を述べる** というものです。以下が本校の委員です。

- ・稲葉有希氏(本校PTA会長) ・榊原悦子氏(保護司代表) ・西山和枝氏(少年補導員代表)
- ・中富喬氏(町学校教育課長) ・後藤真貴子氏(主任児童委員) ・田中明子氏(地域学校協働活動推進員)

当日は、まず校長から学校運営方針の説明や授業参観を実施した後、子どもたちと地域の方との交流会を実施しました。6年生運営委員会があいさつし、「児童会の取組」について各委員長からの発表がありました。地域の方からは、取組についての質問や感想が出されました。地域の方からは、「発表内容が素晴らしい」という感想をいただくとともに、「子どもたちが自分の考えを表現する力が素晴らしい」「自分たちで『企画書』を作成して主体的に取り組んでいることが素晴らしい」という評価をいただきました。最後に、担当の上村先生から「学期によって取り組み方を変えている。特に3学期は5年生が中心に活動し、それを6年生がサポートするなど、伝統を『引継ぐ』ことを意識している。」という説明があり、委員も納得されていました。

地域のことを学んでいます！

10月8日(火)に、2年生の生活科で藤木牧場の方が来られ、「牛を育てる仕事」について学んでいました。子どもたちの素朴な疑問に丁寧に答えていただき、とてもありがたかったです。子どもたちも「良い表情」でした。



「藤木兄弟」のお話

学校では、主に生活科・社会科で地域のことを学びます。1・2年は「身の回りのこと」、3年は「校区や町内のこと」、4年では「県内の地域作り」等です。地域のことを幅広く学ぶことで、子どもたちは自分の町や地域がどのように

成り立っているかを理解できます。町の特産品や仕事について知ることで、地域への愛着や誇りが生まれると思います。そして、地域産業に興味を持つことが将来のキャリア選択にも影響を与えるかもしれません。地域のことを学ぶことは、「生き方に関わること」だと考えています。